

第7回 経食道心エコー講習会

日時：2008年3月15日（土）-16日（日）

場所：損保ジャパン 東京新宿

3月15日（土曜日） 第1日目

会長あいさつ：10:10-10:15

武田純三 慶應大学麻酔科

超音波の原理を踏まえた装置の設定：10:15-11:45

10:15-10:45 断層心エコーの原理と装置設定
良好な画像を得るためのコツ

10:45-11:15 ドプラ法の原理と装置設定
正しいドプラ法のための知識

11:15-11:45 基本画像と画像オリエンテーション
プローブ操作と基本20画像の出し方

11:45-12:00 休憩

ランチョンセミナー：12:00-13:00

12:00-13:00 ALOKA
小児TEEプローブ

診断を行う前に必要な知識：13:00-15:00

13:00-13:30 アーチファクトとピットフォール
画像やドプラ法のアーチファクトと誤診しやすい正常構造物など

13:30-14:00 心腔内病変と人工物
腫瘍、血栓から肺動脈カテーテル、PCPS、IABP、脱血管など

14:00-14:30 左室収縮機能評価
global functionから壁運動異常まで（17分割モデルと冠動脈支配）

14:30-15:00 左室拡張能評価
拡張機能をどう臨床に生かすか

15:00-15:15 休憩

臨床応用のあれこれ1：15:15-16:45

15:15-15:45 感染性心内膜炎の評価
感染性心内膜炎をどう評価するか

15:45-16:15 TEEと非心臓手術
非心臓手術でTEEをどのように活用するか

16:15-16:45 集中治療室での経食道心エコーの利用
集中治療室での臨床応用

16:45-17:00 休憩

JB-POT過去問題解説：17:00-19:00

ビデオ問題、筆記問題

3月16日（日曜日） 第2日目

臨床応用のあれこれ2：8:30-10:30

8:30-9:00 先天性心疾患1
基本的な先天性心疾患（ASD, VSD, F/T）を中心に

9:00-9:30 先天性心疾患2
その他の先天性心疾患

9:30-10:00 心膜疾患
心膜疾患、心タンポナーデ、収縮性心膜炎

10:00-10:30 心筋症
心筋症の生理とTEEによる評価

10:30-10:45 休憩

弁と大血管の評価：10:45-12:15

10:45-11:15 僧帽弁とTEE
僧帽弁の解剖、狭窄・逆流の評価

11:15-11:45 大動脈弁とTEE
大動脈弁の解剖、狭窄・逆流の評価

11:45-12:15 大血管病変とTEE
大血管手術の診断や術中TEEの役割

12:15-12:30 休憩

ランチョンセミナー：12:30-13:30

12:30-13:30 Philip or GE
新しい心エコーの技術

外科医が知りたいこと：13:30-15:30

13:30-14:00 冠動脈バイパス
OPCABの術中に外科医が知りたいこと、Dor手術

14:00-14:30 弁形成術の評価
弁形成術後の評価と合併症

14:30-15:00 人工弁の評価
人工弁の種類と弁置換術後の評価

15:00-15:30 経胸壁心エコーについて
僧帽弁形成術の適応と術後評価の実際